

第2回安曇野市水道事業運営審議会 会議概要

- 1 審議会名 平成20年度 第2回水道事業運営審議会
- 2 日 時 平成20年10月22日(水) 午前9時30分から午前10時40分まで
- 3 会 場 安曇野市豊科総合支所 上下水道庁舎 2階会議室
- 4 出席者 矢ヶ崎記久会長、磯野康子副会長、等々力蓁一委員、市川節子委員、
藤原大令委員、松村浄委員、務台扶美子委員、窪田朗子委員、
山崎正博委員、加々美圭子委員
- 5 市側出席者 太田清秋上下水道部長、中野純業務課長、小松孝彰上水道課長、
高橋正光係長、齋藤ゆう子係長、水谷茂係長、洞武志主査
- 6 公開・非公開の別 公 開
- 7 傍聴人 0人 記者 1人
- 8 会議概要作成年月日 平成20年10月31日

協 議 事 項 等

1 会議の概要

開 会 (中野課長)

審議委員委嘱書交付

あいさつ (太田部長)

会長・副会長の選出について

会長を矢ヶ崎記久委員に、副会長を磯野康子委員に決定

会議事項 (事務局から説明)

ア 安曇野市水道事業の現状と課題について

イ 今後協議をいただきたい案件について

ウ 今後の進め方等について

エ その他

閉 会 (矢ヶ崎会長)

2 会議概要

安曇野市水道事業の現状と課題について

事務局：事務局から資料等により説明

委 員：三郷地区は料金が安く、収支決算状況も良いという他との違いは、過去どこに原因があったのでしょうか。

事務局：三郷は以前、創設当時から布設されていた石綿管の破管多く、非常に有収率が低い状況でした。そこで、中信地区では、先駆けて布設替工事を行うと共に、工事では材料を支給するなど分離発注で行いました。それでも多額な資金が必要なことから、料金値上げを何回も行き、当時は「なぜこんなに高いのか」という苦情もありました。その後、他の町村でも布設替えを始めたことから、高かった三郷を追い越し現在の状況となっています。

今後協議をいただきたい案件について

今後の進め方等について

及び については一括協議

事務局：今後の一番大きな課題というのは料金の統一になります。そこで委員の皆さん方のなかでこのように進めていったほうが良いという方法等がありましたらご意見をいただければと思います。

会 長：5年後の料金統一に向けて皆さん方に検討していただきたいということですが、何分この問題についてはこれから始めるところなので、皆さん方のいろいろな意見を次回までにまとめていただき、今後進め方を検討していきたいと思います。

その他

事務局：次回の開催については、先ほど事務局から地域の課題等の説明をしましたが、一番直近の問題というのは三郷の水源転換の関係で、それについては来年の3月議会を目途に、議会へ説明をしていきたいと考えています。それに併せてということで三郷の計画が出来上がれば、自然と市全体のものが決まるので、概ねの資金計画というものが皆さんにも説明ができるため、そのころに開催させていただきたいと思います。